

令和2年度 第1回社会教育委員会議 会議録

議決日 令和2年8月14日(金)

備考 書面会議

- 出席委員／ 荒川、佐藤(一)、山野、佐藤(由)、前川、佐藤(則)、上野、須賀、岡村、太田、永井、新井、杉山 各委員
- 欠席委員／ 徳丸、松崎 各委員
- 議事参与者／ 松本教育長、渡部教育部長、加納館長(中央公民館)、岡本館長(東公民館)、荒川館長(西公民館)、野田館長(南公民館)、桑島館長(北町公民館)、小川館長(下蕨公民館)、佐藤館長(図書館)、佐藤館長(歴史民俗資料館)、黒澤館長(旭町公民館・指定管理者)
- 事務局／ 松永生涯学習スポーツ課長、池澤生涯学習スポーツ課スポーツ推進係長、岩下生涯学習スポーツ課青少年係長、竹田生涯学習スポーツ課生涯学習振興係長、深津生涯学習スポーツ課主事、島袋生涯学習スポーツ課主事

1 正副議長の選出

議長に徳丸平太郎氏、副議長に佐藤則夫氏が選出された。

2 前回会議録の承認

承認された。

3 議 事

・報 告

(1) 生涯学習関連行事等について

【資料1】

上記のことについて、事務局から報告があった。

委員： 質疑なし。

(2) 生涯学習関連職員の人事異動について

【資料2】

上記のことについて、事務局から報告があった。

委員： 質疑なし。

(3) 令和2年度生涯学習関連予算について

【資料3】

上記のことについて、事務局から報告があった。

委員： 質疑なし。

**(4) 蕨市立文化ホールくるる及び蕨市立旭町公民館
指定管理者の募集について**

【資料4】

上記のことについて、事務局から報告があった。

委員： 質疑なし。

(5) 蕨市民体育館及び蕨市プール指定管理者の募集について

【資料5】

上記のことについて、事務局から報告があった。

委員： 質疑なし。

・協 議

(1) 社会教育関係団体の認定取り消しについて

【資料6～8】

上記のことについて、事務局から報告があった。

～協議の結果、1団体の認定取り消しが承認された

委員： 質疑なし。

4 その他

委員： アーティスト動画配信プロジェクト!! in Warabi について、若者が音楽や絵などに触れることは心の育成に大きな影響をあたえることだと思う。コロナの時代に市がこのような企画を提供することはタイムリーであり、とても素晴らしいと思った。この事業に刺激を受け、私が所属するNPOもアーティストを応援するきっかけができた。一方で、蕨市の文化祭に若者の姿が見えず、公民館内での発表会に若い方の参加が少ないのは寂しい。何か若者の参加があったら良いと思っている。以前、蕨市は公民館活動が最も盛んなまちとして何度か表彰されたと聞いている。せっかくならば若者に対象を広げ、

ますます市民活動が盛んなまちとして発展できればよいと思う。若者の集団は今後、まちのリーダーとして活躍が期待でき、災害時に若者の力が必要な時に力になると思う。もちろん、皆さんにも意識をしていただくが、特に訓練などをするのではなく好きなことをやりつつ、まちづくりにも興味を持ってもらえるように指導していくのが大切である。そこから発展し、市政を考える若者が出てくると思う。地元を愛する若者が市政に携われれば、いいまちができるものと思う。今後の蕨市の発展にもぜひ、若者が集まれる機会を一過性ではなく継続をモットーに提供することも市としての役割だと思った。例えば、蕨市中央にスポーツジムが新しくでき、夜間に多くの若者が色々な団体スポーツを楽しくやっているのを目にした。働き方改革で若者の生活の変化を感じる。そこで、市でも夜間、若者が仕事帰りに楽しめる団体競技のチームを作れたらいいと思った。また、市民の中には以前、学生のころ学校の音楽クラブに加入していた方がたくさんいると思う。もう一度、しまつてある楽器を楽しめるクラブ作りを市が提供できたらいいのではないかと思った。また、以前、お見合いの企画があったかと思うが、サークルで愛がはぐくまれカップルができる機会を提供することもできると思う。そのほかにも、若者主導の運動会、文化祭、音楽祭があってもいいのではないかと思う。